

学研グループと新ブランド「ガッタマ」立ち上げ



—ICT幼児英語プログラム START!—

株式会社タマイ インベストメント エデュケーションズ(京都市中京区 代表取締役玉井満代)は、株式会社学研エデュケーショナル(東京都品川区 代表取締役出口鯉一)と業務提携し、新ブランド『ガッタマ』を立ち上げる。ガッタマ事業第1弾では、全国最大手の幼児教室「ほっぺんくらぶ」でICT教材を活用した未来の国際人を育成する新英語プログラムを開発。4月から授業を開始する。

タマイインベストメントエデュケーションズが開発した、幼児向け英語プログラム「HOPPEN ENGLISH」(ホッペンイングリッシュ)はICTを活用した「話す・聞く」をお母さんと学べる新教材。幼児が言葉を学ぶプロセスに沿って、日常的にお母さんと子どもが使う英語表現を、トレーニングして定着させる新しいメソッドで学ぶことができる。全国に教室展開をする学研グループの幼児教室「ほっぺんくらぶ」で4月から指導を開始する。詳しくは、ホームページにて <http://www.889100.com/hoppen/>

「ほっぺんくらぶ」は、学研グループが展開する、0歳～6歳までの幼児教室。オリジナルの知育教育に加えて、未来の国際人を育成するための新しい英語教育を開始することを決める。

教材はパソコン、スマートフォン、タブレット端末にも対応したICT教材で、教室だけでなく、自宅でもお母さんと毎日自然に英語を学ぶことができる。

